

『2学期、学校生活で気をつけること』

☆家族の方と一緒に読みましょう☆

(赤見台第二小学校・新型コロナウイルス感染防止マニュアル)

【常に心がけること】

※3密を避ける ※ソーシャルディスタンスを守る



【基本的な感染症対策】

- 石けん（シャボネット液）での手洗い（登校直後、給食前、体育の授業後、外遊びの後、トイレの後等）の徹底、マスク着用、咳エチケットなどの基本的な感染症対策を行いましょう。

【登下校】

- 静かに登下校しましょう。
- 熱中症対策として、マスクを外しても構いません。マスクを外すときは、人との距離を取ったり、会話を控えたりしましょう。また、ネッククーラーや日傘を使用しても構いません。
- 前の人との間をつめすぎないようにして、1列になって歩きましょう。
(目安：前ならいをして、手が前の人のランドセルに当たらないくらい。)
- 他の班と横に並ばないようにしましょう。信号や踏切を待つときも、前にいる班の後ろに並ぶようにしましょう。
- 学校に着いたら、手洗いをしましょう。

【授業】

- ・静かに受けましょう。授業に関係のない話はしません。
- ・近くの人と席をつけずに、できるだけ間をあけましょう。
- ・マスクを着用しましょう。
- ・エアコンを使用しているときでも、少し窓を開け、常に換気をしましょう。

※教科ごとに細かい制限があります。担任の先生等から詳しい話を聞き、守っていきましょう。

【休み時間】

- ・次の時間の授業の準備をしましょう。
- ・休み時間ごとに、手洗いをしましょう。
- ・共通の用具（ボール等）を使用する前後は、シャボネット液で手洗いをしましょう。
- ・手洗い後、手を拭くハンカチ等は、自分のものを使いましょう。友達には貸しません。
- ・下の表を参考に、気をつけて過ごしましょう。

【予想される遊び】

遊びの種類	判断	備考
遊具を使った遊び	○	触れた手で目・鼻・口等を触らない
ボール等の用具を使った遊び	○	触れた手で目・鼻・口等を触らない
なわとび	○	個人のものを使う
マラソン（ジョギング）	×	熱中症や感染リスクを考慮
おにごっこ系の遊び（どろけい等）	×	身体的接触がある
プロレスごっこ、押し相撲など	×	身体的接触がある
読書	○	1つの本を複数人で見ない（ミッケ等）
個人で使用している物 （おり紙、算数セット等）	○	近距離にならないように注意 友達に貸さない

【給食】

- ・必ず、手洗い・うがい・アルコール消毒をしましょう。
- ・前向き給食にし、会話は控えましょう。
- ・配膳は、給食当番がしましょう。給食当番以外の人は、席に着いて静かに待ちましょう。
- ・片付けは、列ごとにする等、密集・密接を避けましょう。
- ・おかわりは、先生が行います。

【清掃】

- ・必ず、窓を開けて、換気をしましょう。
- ・無言清掃を守りましょう。
- ・清掃終了後は、必ず、シャボネット液で、手洗いをしましょう。

【その他】

- 少しでも、体調が悪いと感じたら、先生にすぐに知らせましょう。
- 家に着いたら、必ず、手洗い・うがいをしましょう。
- 暑い時期のマスクは、熱がこもりやすくなります。熱中症対策として、水筒を持参し、こまめに水分補給をしましょう。**水筒の中身が空になったら、水道の水を入れても構いません。**
- 登校前に、毎朝、検温しましょう。
- 十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけましょう。ウイルスに対する免疫力が高まります。
- 新型コロナウイルスに関すること等で、友達を冷やかすことは絶対にいけません。
- 保健室は、ケガした児童と、体調不良の児童で出入口を分けています。保健室のドアの前に表示してあるので、用事があるときは、気をつけて入りましょう。
- 朝の自主的なジョギングは、**熱中症や感染リスクを考慮する為、当面の間、控えましょう。6年生は、陸上大会を控えているので、状況に応じて、ジョギングを実施する場合があります。**
- 運動の可否は、「暑さ指数」を参考にします。その日の暑さ指数は、担任の先生から聞きましょう。
- 学校行事（運動会、校内音楽会等）や各学年の校外学習等、3密やソーシャルディスタンスに配慮しながら、可能な限り実施していく予定です。
- 咳エチケットを守りましょう。



「3つの咳エチケット」首相官邸・厚生労働省

ここに記載したことは、令和2年8月現在です。

状況に応じて、変更もあり得ます。

ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

～保護者や地域の方々へのお願い～

※「ながら見守り」をお願いします。

ウォーキング、ジョギング、買い物、犬の散歩、花の水やり等の日常活動を行う際、防犯の視点をもって見守りを行うことです。

ぜひ、ご協力をよろしくお願いいたします。

【参考資料】

※文部科学省のホームページより、一部を抜粋しています。



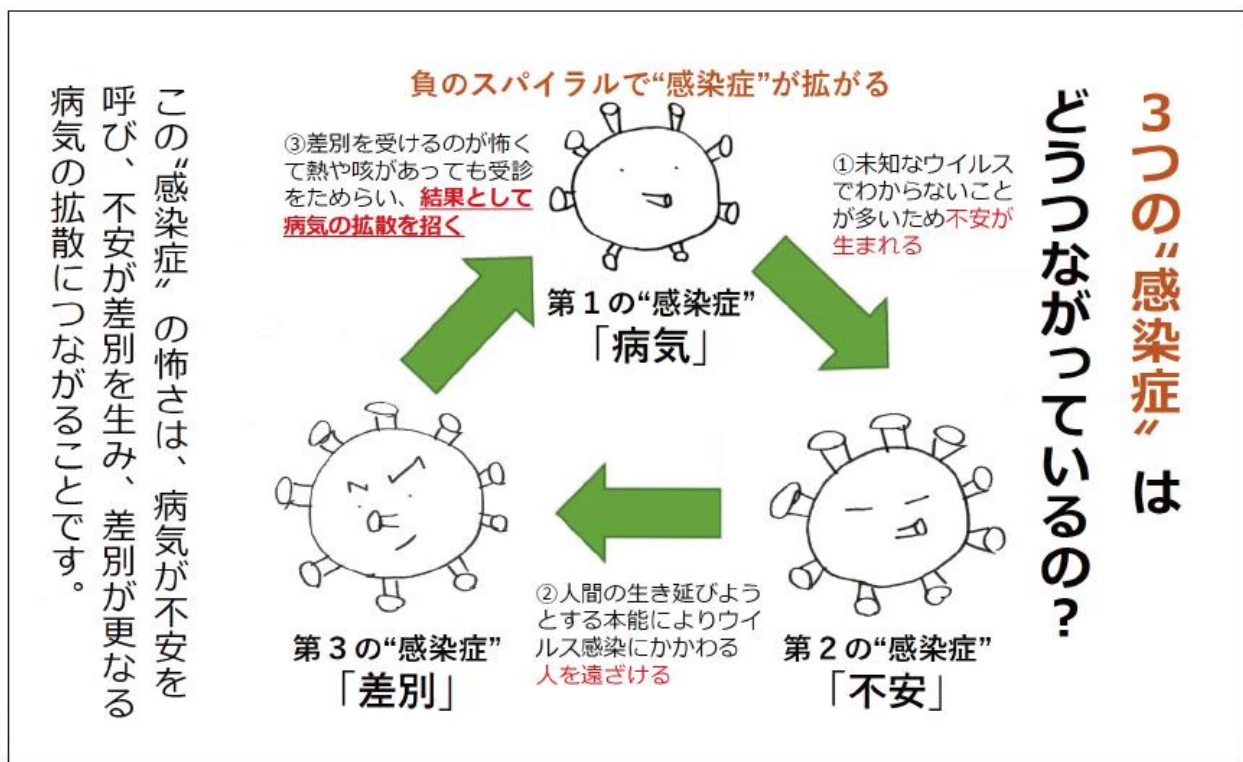
厚生労働省ホームページから

○手洗いは接触感染を予防するのに効果があること。

（手にウイルスがついた状態で口や鼻を触ることで粘膜から感染するから）

○手のひらだけでなく、手の甲、指先、爪の間、指の間、親指の付け根、手首も洗うようにすること。

（爪の間、指の間や親指の付け根などには最近が残りやすいから）



「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう!」日本赤十字社

○感染者、濃厚接触者、医療従事者、社会機能の維持にあたる方等とその家族に対する誤解や偏見に基づく差別は許されないこと。